

平成28年度工事等事故防止重点対策6項目を策定！

近畿地方整備局では、平成27年度の事故発生状況をふまえ、平成28年度の工事等事故防止重点対策の6項目を下記のように決めました。

1. 地下埋設管及び施設ケーブルに対する事故
2. 架空線に対する事故
3. 高所作業箇所からの墜落事故
※「高所作業箇所」とは、法面・足場等安衛法に規定する高さ2m以上の作業箇所
4. 資材・仮設材及び工具の飛来落下事故
※「壁等の倒壊による上方からの落下事故」含む
5. 重機の転倒・接触事故
6. 吊り荷と作業員との接触事故



平成28年度の工事等事故防止重点対策6項目については、平成27年度の事故発生状況を踏まえ、以下の通りに策定いたしました。前年度より、項目は一つ減りましたが、安全対策については引き続き、鋭意努めて頂くようお願いします。

- 「資材等の飛来・落下事故」、「高所からの墜落」、「重機の転倒・接触」については、過去の平成22年から平成27年度の間には死亡事故が発生しており、重大な事故につながるため引き続き、重点項目とする
- 「地下埋設管」、「架空線」の事故は平成27年度も多発し、第三者事故で社会的にも影響が大きいことから、引き続き重点項目とする
- 「吊り荷との接触」は平成25年以降、増加傾向にあったが、平成27年度は前年度にくらべて、減少したが、重大事故につながりかねない項目であり、重点項目として引き続き設定する。

平成27年度に発生した工事等事故の件数及び発生率は前年度より減少傾向にありますが、社会的影響が大きい事故、死亡事故等重大な事故になりかねない事故は減少していない状況です。

特に、地下埋設管や施設ケーブル、架空線を損傷する事故は相変わらず多数発生しています。

事故が発生したら、なぜ、起きたのか、打ち合わせはしっかりしていたのかなど、事故要因を検証し、適切な再発防止策を講じることが重要です。

上記の工事等事故防止等重点対策項目に該当する事故はもちろんのこと、その他の事故も重大な事故につながる場合があるので、事故のリスクを見定めた現場の安全管理を徹底し、より一層、事故防止への取り組みをお願いいたします。

近畿管内で死亡事故が発生しました

(年度末にかけ2件連続して発生)

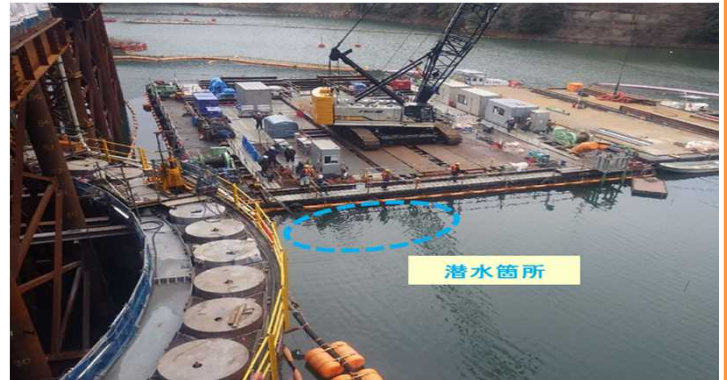
1件目 浮上中に潜水夫が死亡

事故内容

水中コンクリート打設の型枠設置準備作業をおこなっていた潜水夫がおぼれ、近くの作業員が引き揚げ、救急車で病院に緊急搬送されたが、死亡が確認された。

潜水夫はコンクリート型枠の点検作業後、水深9m付近にある減圧室で減圧を実施後、浮上中に死亡した。

詳細については現在調査中です。



2件目 ブロック塀の下敷きになり死亡

事故内容

河川堤防強化工事において、官民境界に水路側溝を設置するため、隣接する民地側のブロック塀の撤去をしていたところ、ブロック塀が倒れ、作業員が下敷きになった。

病院に救急搬送されたが、死亡が確認された。

詳細については、現在調査中です。



各事務所長 殿

国近整技調第81号
平成28年3月4日

企画部長
(公印省略)

発注工事現場の安全衛生確保と工事事務防止の徹底について (通知)

平成28年3月2日に近畿地方整備局管内において、今年度3件目の死亡事故が発生した。特に今年に入り短期間に2件の死亡事故が連続して発生している。また、昨年11月末から年末にかけても約300件を超える水道水への濁水混入や約200件を超える停電事故が発生するなど社会的にも大きな影響を与える重大事故が散見される。

このような状況を踏まえ、各事務所におかれてはさらなる工事事務防止に向け、下記の事務所工事安全協議会を緊急に開催されたし。

なお、各事務所で実施した内容について、報告されたい。

記

◆緊急工事安全協議会の開催
工事安全協議会を緊急に開催し、最近発生した工事事務の実態、原因等について情報提供すると共に、改めて受注者に対して工事事務撲滅に向けた取組みの徹底を要請すること。

◆今回の事故概要

事例1

発生日：平成28年3月2日

概要：被災者が民地のブロック塀を撤去作業中ブロック塀が何らかの原因で倒れ、被災者その下敷きになった。

事例2

発生日：平成28年2月26日

概要：水中コンクリート打設の準備を潜水作業で行っていた被災者(潜水土)が、推進9mに位置する減圧室にて酸素減圧を実施後、水面へ浮上中に何らかの原因で溺れた。

左の文章は、上記、2件の死亡事故を受けて、緊急に発出したものです。

短期間(一週間以内)に2件の死亡事故が発生するという、状況になりました。どちらもまだ、原因や状況については調査中です。

事故を減らす為に皆様には、鋭意、努力いただきおりましたが、今回、連続して作業員の方が亡くなる死亡事故が発生しました。

新しい年度が始まり、新人教育や、工事も増えていきます。今一度、安全管理と、事故防止に対する意識を高めていただきますようお願いいたします。

少しの工夫と意識で事故は防げます。この『あんぜん』でも事故防止の情報発信をしてきました。また、近畿地方整備局のHPにも、事故の事例や、対策について掲載しております。参考にして頂けたらと思います。

<http://www.intr.kkr.mlit.go.jp/2200/2230/roudou.html>

新しい年度に向け、気を引き締め、引き続き、事故防止の為に取り組んで頂きますよう、お願いいたします。